

## 埼玉県保健医療計画に基づく病床整備計画報告書

## 1 整備計画概要

医療機関名	医療法人社団鴻愛会 こうのす共生病院
所在地	埼玉県鴻巣市上谷 2073 番地 1
整備（増床）病床数	6 床
（医療機能別内訳）	回復期 地域包括ケア病床 6 床

## 2 開設年月：令和 5 年 1 1 月

## 3 病床整備による地域医療課題への対応目標

## ○救急医療体制の強化

高齢者を中心とした二次救急医療施設である当院は急性期後のリハビリニーズが高い患者が多く、地域包括ケア病床を増床することにより院内急性期患者を早期に転床することが可能となる。これにより早期から充実したリハビリテーションを実施することが可能となり、かつ急性期病床の空床を確保できるため救急受入体制を強化することができる。

## ○ポストアキュート機能強化

地域包括ケア病床の稼働率は100%近い状況にあり、在宅等救急受入機能は果たせるものの、他院から転院してくるポストアキュート機能対象患者を地域包括ケア病床でなく急性期病床で受け入れざる得ない状況にある。地域包括ケア病床を増床することにより他院からのポストアキュート機能対象患者を直接地域包括ケア病床で受け入れることが可能となる。

## ○サブアキュート機能の強化

訪問診療ならびに嘱託医施設の患者数増加に対応することが可能になる。

## ○在宅等予定受入機能の強化

緩和ケア対象患者の受入対応が可能になる。

新たに6床の増床許可となった地域包括ケア病床は、2023年11月末までに稼働させることを予定しており、稼働後は100%に近い稼働率になることを目標としている。

当院に多く入院している患者層は①骨折、②関節症、③肺炎であるが、これらの疾患はそれぞれ2020年を基準とすると、2025年2.5%、2030年3.8%、2035年6.8%、2040年12.7%、県央医療圏において増加することが見込まれている。

不足する部分については今後の増床も視野に入れ、医療介護連携などの方法により対応できる方策を検討していく。

#### 4 他医療機関・施設等との連携・協議状況

年月	相手方	連携・協議内容
令和4年8月	医療機関	機能強化型在宅療養支援病院により連携締結
令和4年9月	医療機関	近隣医療機関と円滑な連携について意見交換、交流
令和4年8月	介護福祉施設 4施設	嘱託医契約の締結、円滑な連携について協議
令和4年4月	特養施設 5施設	嘱託医契約の締結、円滑な連携について協議
令和4年5月	介護福祉施設 複数	協力医療機関に関する協定締結と協議
令和5年3月	特養施設 複数	協力医療機関に関する協定締結と協議
令和4年4月	居宅介護支援 事業所 30	円滑な連携について意見交換、交流
令和4年4月	地域包括支援 センター	円滑な連携について意見交換、交流

#### 5 その他（地域での医療連携での取組、新型コロナウイルス感染症の影響など）

##### ○ 地域医療機関との連携

- ・新入職医師の近隣医療機関への挨拶回りによる関係づくりと情報交換を行っている。
- ・近隣のクリニックと、CT・MR・骨塩定量測定装置の共同利用を積極的に行っている。

##### ○ 新型コロナウイルス感染症の影響

- ・5類移行後、病床の確保は行っていないが必要に応じて受け入れできる体制は整っている。今後も感染状況に応じた対応を行っていく。